

# ジャンプ!!

令和2年4月27日

3年生のみなさん、こんにちは。3組の担任の橋本知侑です。4月に入ってから、毎日「新3年生のみんなはどんな子たちかな」「みんなに会ったら何を話そうかな」と楽しみにしていました。「最後の一年、たくさん思い出をつくらう!」と思っていた矢先に休校となり、とても寂しかったです。でも、3組のみんなにも伝えましたが、**この状況だからこそできること・考えたこと・気づけたこともあると思います**。私は始業式の日一人で大反省会をしました。始業式の時点では、明日もみんなに会えると思い、明日伝えれば良いやと伝えなかった思いがたくさんあったからです。大反省会の中で私は、みんなに会えることに感謝をして、一緒に過ごせる時間を大切にしようと思っていました。**最後の一年が少し短くなってしまったけれど、みんなならここから学んだこと・感じたことをプラスにして、これからの時間を素晴らしいものに変えられると信じています**。

とは言っても、勉強の不安もたくさんあると思います。京セラやKDDIの創業者である稲盛さんは、人生・仕事の結果は下のような一つの方程式で表すことができると言っています。

$$\text{人生・仕事の結果} = \text{「考え方」} \times \text{「熱意」} \times \text{「能力」}$$

「考え方」とは、生きる姿勢や物事の捉え方のこと。(点数はマイナス100からプラス100)

「熱意」とは、モチベーション、やる気や情熱を持って努力できるかということ。(点数は0から100点)

「能力」とは、頭脳や運動神経、身につけた技術的なスキルなどのこと。(点数は0から100点)

この方程式のポイントは、**①成果をあげるためには必要なものは「能力」だけではない。②「考え方」についてのみ点数がマイナスになることがあるということです**。みんなはこれまで勉強を積み重ねてきているので、能力はプラスですよね。しかし、「考え方」がマイナスになれば、結果もマイナスになってしまいます。稲盛さんが重要だとするのは「考え方」です。こんな時だから、不安になるし、迷うこともあると思います。でも、「考え方」をなんとかプラスにして、自分の能力も高めてください。そうすれば、結果もプラスになります。

3年生の先生達は、みんなのことを応援しています。みんなが学校にいなくても、みんなのことを考えています。休校期間が終わったら、**今までの分も取り返すくらい、勉強して、笑って、楽しい思い出を作しましょう!!!**

最後に... 数学は同じ問題集でも同じ問題でも良いから、何回も繰り返し繰り返しやるのが大切です。私は、高校時代に一つの問題集を4回くらい解き直していました。もう絶対に解ける自信がある問題は、問題文を黒マジックで塗りつぶしていました。(真似しないでください。) 数学は問題文の中の数字は変わっても、解き方やアプローチの仕方は同じことが多いです。高校入試の過去問を見てみるとわかりますが、計算問題は必ずです。この期間で、苦手だなと思うところを中心に勉強してみてください! 息抜きもしつつ、まずは健康第一で頑張ってください!